

防災講話・応急救護講習会

2022年3月17日(木)、2学年生徒を対象に、本校体育館にて、防災講話・応急救護の講習会を実施しました。当日は練馬消防署の救命講習担当の方と同署貴井出張所の職員の方に来ていただき、映像を見ながら講義を受講し、講習会に参加しました。(午前中4時間、参加生徒数 約160名)

【第1部 防災講話】

講師の先生による講義とDVD教材を見ながら、

①「自助」「共助」「公助」の大切さ ②「家具転対策」について学びました。前日の3月16日夜に、関東地方で震度4が観測される地震があったこともあり、生徒全員が真剣に取り組んでいました。



【第2部 応急救護法①】

マネキン人形を使用して、まずは胸骨圧迫について学習しました。講義と映像を見たあと、基本的な実技を一人ずつ体験。続いて、AEDの使い方も実際に体験しました。

新型コロナウイルス感染が流行している状況では、胸骨圧迫とAEDのみを行い、人工呼吸は行わずに心肺蘇生を実施しているとのことでした。



【第3部 応急救護法②】

三角巾を用いた止血や応急手当の方法を学びました。コロナ対策ということで、互いに巻くことができず、自分で自分に巻くのはなかなか難しかったようでした。



受講後には参加者全員に救命入門コース受講証が手渡され、防災意識と発災時の対応力を高めることができた充実した講習会になりました。